

葉いもちの発生に注意！ 発生を確認したら直ちに防除を行いましょう！

1 作物名 水稻

2 発生現況

- (1) 定点調査ほ(大崎市古川(古川農業試験場)、品種「ひとめぼれ」)では、6月下旬以降発病株率及び株あたり病斑数が急増し、いずれも平年を上回って推移している。(図1)。
- (2) 6月下旬から7月上旬の巡回調査の結果、発病株率は平年並であったが、発生地点率は平年より高かった。
- (3) 7月10日現在、BLASTAMによる感染好適条件の推定結果では、6月下旬以降、県広域で感染好適条件が連続して出現している(表1)。

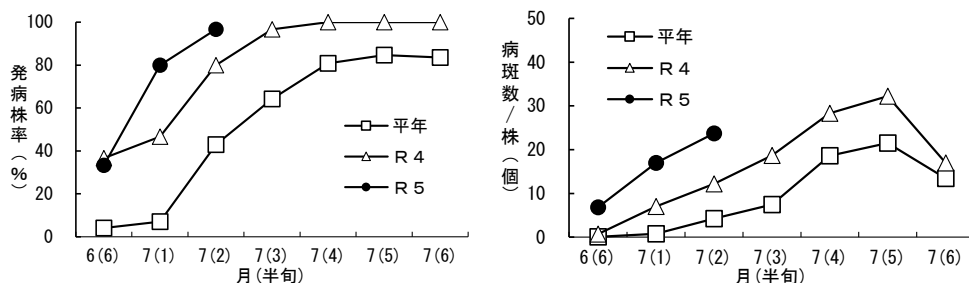


図1 定点調査ほにおける葉いもちの発病株率(左)、株あたり病斑数(右)

写真1 葉いもち

表1 アメダス資料による葉いもちの感染好適条件の出現状況(BLASTAM 令和5年度)

日付	駒ノ湯	気仙沼	川渡	築館	米山	志津川	古川	大衡	鹿島台	石巻	女川	新川	塩釜	仙台	白石	蔵王	亘理	丸森
6/28	○	●	●	-	●	●	●	-	-	-	-	●	-	-	●	-	-	-
6/29	-	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6/30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	-	●	-	-	-	-	-
7/1	●	●	●	●	-	●	●	-	●	-	-	●	●	-	-	●	-	-
7/2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●
7/3	△	△	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7/4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7/5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7/6	○	●	●	●	-	●	-	●	-	-	-	●	-	-	●	●	●	●
7/7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7/8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7/9	△	●	●	●	●	●	●	●	●	-	●	-	-	-	-	●	-	-

●	好適条件	葉いもちの大量感染に好適な気象条件(葉面湿潤時間10時間以上、平均気温15~25℃、前5日間の平均気温20~25℃)が出現した日
○	準好適条件1	当日の条件は満たしているが、前5日間の平均気温が条件から外れている場合
△	準好適条件2	葉面湿潤時間の長さのみ好適条件を満たしている場合
-	好適条件なし	
?	判定不能	

※ 好適条件が出現した場合、約1~2週間後に葉いもちの発生が見られる。
また、好適条件が連続すると多発する恐れがあるので注意が必要。
BLASTAMによる最新の推定結果については、以下のURLを参照。

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/byogai/blastam.html>

3 防除のポイント

- (1) 補植用苗は本田でのいもち病の発生源となるため、速やかに除去し、裏返す等、適正に処分する。
- (2) 県内で広く葉いもちが確認される時期(全般発生期)は平年並の7月第3半旬(7/11～7/15)と推測されるため、ほ場をよく見回り、発病が見られた場合は速やかに茎葉散布剤で防除する(表2)。
- (3) 7月中旬以降は予防粒剤(育苗用箱施用剤、水面施用剤)の効果が低下し始めるとともに、追肥で葉色が濃くなり、葉いもちが感染しやすい環境となるので特に注意する。
- (4) 上位葉での発病は穂いもちの重要な伝染源になる。穂いもち予防のため水面施用剤を施用する場合は、使用時期を失しないように注意する(表3)。ただし、葉いもちの発生が確認された場合は水面施用剤施用前に茎葉散布剤を散布する。
- (5) 薬剤は『宮城県農作物病虫害・雑草防除指針』を参考に選定する。

<https://www.nouyaku-sys.com/noyaku/user/top/miyagi>

表2 葉いもち対象の主な茎葉散布剤(『宮城県農作物病虫害・雑草防除指針』より)

FRACコード	薬剤名	備考
U16	トライフロアブル	
6	フジワン乳剤	
16.1	ビームゾル、ビーム粉剤DL	
M7、16.1	ラブサイドベフラン粉剤DL	稲こうじ病との同時防除が可能
U14、16.1	ノンプラス粉剤DL、ノンプラスフロアブル、ブラシン粉剤DL、ブラシンフロアブル、ブラシンゾル	
U18、U14、16.1	ブラシンバリダ粉剤DL	紋枯病との同時防除が可能

表3 穂いもち対象の主な水面施用剤(『宮城県農作物病虫害・雑草防除指針』より)

FRACコード	薬剤名	備考
16.1	コラトップ1キロ粒剤12、コラトップ粒剤5、コラトップジャンボP	
16.3	ゴウケツパック、ゴウケツ粒剤	
6	フジワンパック、フジワン粒剤	
16.1、7	コラトップリンバー粒剤	紋枯病との同時防除が可能

※令和5年7月5日現在の登録内容

※使用回数は有効成分毎の総回数のため、他の薬剤で同一の有効成分を含む場合があるので注意する

農薬危害防止運動実施中！(6月1日～8月31日まで)



農薬危害防止運動
リーフレット

《お問い合わせ先》

宮城県病虫害防除所

〒981-0914 仙台市青葉区堤通雨宮町4-17

TEL:022-275-8982 FAX:022-276-0429

E-mail:byogai@pref.miyagi.lg.jp

★宮城県病虫害防除所から『メルマガ』で
発生予察情報の発表をお知らせしています★



宮城県病虫害防除所
トップページ



メルマガ
登録フォーム